

木津川市

1 圏域の現状分析

1.1 背景

➤ 統計

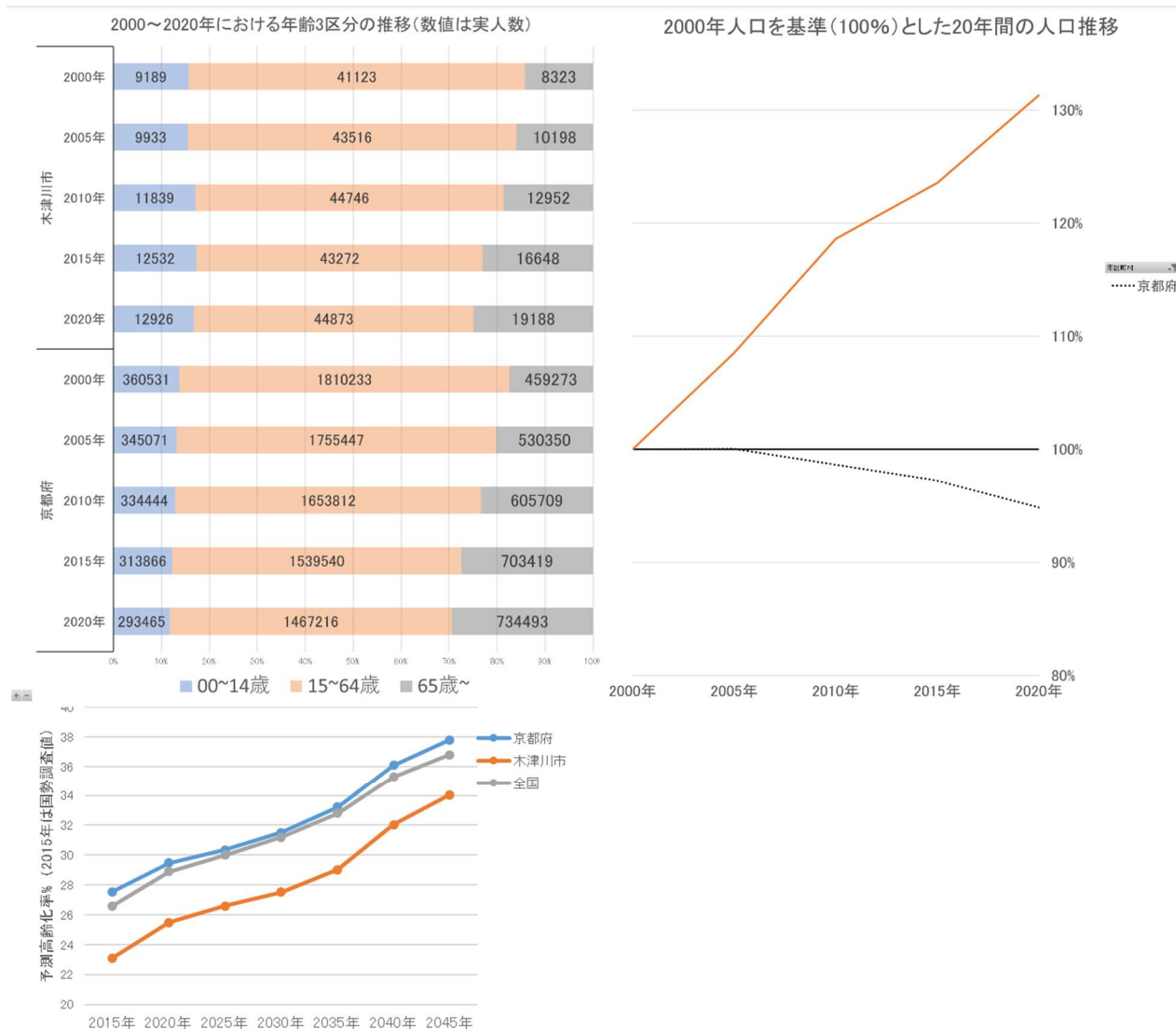
指標	木津川市	京都府	
総人口	77,907 人	2,578,087 人	
日本人人口	76,459 人	2,460,764 人	
出生率	8.7‰	6.9‰	
合計特殊出生率	1.50	1.32	
高齢化率（65歳以上の者の割合）	24.9%	29.4%	
前期高齢者割合（65～74歳の者の割合）	13.3%	14.0%	
後期高齢者割合（75歳以上の者の割合）	11.6%	15.4%	
死亡率	7.6‰	11.0‰	
平均寿命（0歳時平均余命）[95%CI]	男性：84.2年 [83.2, 85.2] 女性：88.1年 [87.0, 89.1]	男性：82.4年 [82.2, 82.6] 女性：88.4年 [88.2, 88.6]	
健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）[95%CI]	—	男性：72.7年 [71.9, 73.5] 女性：73.7年 [72.7, 74.7]	
平均自立期間（要介護度1以下の期間の平均）[95%CI]	男性：82.3年 [81.4, 83.2] 女性：84.2年 [83.3, 85.1]	男性：80.4年 [80.2, 80.6] 女性：84.3年 [84.1, 84.5]	
医療保険加入者数（市町村国保+けんぽ）	25,991 人	1,191,565 人	
特定健診対象者数（上記のうち40～74歳の加入者数）	16,912 人	775,889 人	
特定健診実施率（市町村国保+けんぽ）	40.7%	38.0%	
がん検診受診率	肺がん	0.0%	2.3%
	大腸がん	0.0%	3.5%
	胃がん	8.4%	2.8%
	子宮頸がん	25.3%	10.7%
	乳がん	19.5%	11.7%

[出典]人口・高齢化率：令和2年国勢調査、年間出生数・死亡者数：令和元年人口動態調査、合計特殊出生率：人口動態統計特殊報告（平成25～29年人口動態保健所・市区町村別統計）、平均寿命・平均自立期間：国保データベース（KDB）システムによる算出値（令和2年値）、健康寿命：健康日本21（第二次）の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究（令和元～3年度）都道府県別健康寿命（2010～2019年）（令和3年度分担研究報告書の付表）、医療保険加入者・対象者数・特定健診実施率：京都府健診・医療・介護総合データベース（令和2年値）、がん検診受診率：令和2年度地域保健・健康増進事業報告

- ※ （粗）出生率＝1年間の出生数÷日本人人口×1,000、前期高齢者割合＝高齢化率-後期高齢者割合、（粗）死亡率＝1年間の死亡者数÷日本人人口×1,000、特定健診受診率＝受診者数÷対象者数×100（いずれも日本人人口は令和2年国勢調査値）
- ※ 平均寿命・健康寿命・平均自立期間については保健所・2次医療圏単位のデータは公開されていない
- ※ 協会けんぽの医療保険加入者数は、協会けんぽ京都支部加入者の内、郵便番号から居住市町村名が判明している者のみ集計した。また、資格取得・喪失状況を加味した上で月ごとの加入者数を1年分足し合わせた後に12で除した値（月平均）を利用
- ※ 特定健診実施率とは、特定健診対象者数のうち特定健診を受診し、かつ「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」第1号第1項各号に定める項目の全てを実施した者の割合のことである
- ※ 京都府の胃及び乳がん検診受診率は、京都市の2年連続受診者数を全国値より推計し京都市を含めて新たに算出した値である

➤ 経年推移

木津川市の人口は年々増加傾向にあり、平成 19 年の合併以降も増加している。年齢 3 区分の推移をみると、15 歳未満人口、15 歳～64 歳人口の増加は 5 年で 500 人前後の増加に対し、65 歳以上人口は 2,500 人の増加となっている。高齢化率は全国や京都府と比べると低いが、推移は全国同様に上昇している。



➤ 市/町/村の特徴

木津川市は、京都府の東南に位置し、中央を木津川が大きなカーブを描きながら流れており、川に沿った地域に平野部が広がっている。平成 19 年 3 月に木津町・加茂町・山城町が合併して木津川市が発足した。奈良市中心部から 8 キロ、京都市、大阪市中心部から 30 キロ圏内にあり、JR 線 3 線と近鉄線 1 線を利用し 1 時間以内で移動することができる。関西文化学術研究都市の一端を担い、ニュータウンの開発や企業誘致により全国でも有数の人口増加地域である。学術研究都市の発展に伴う若年就労人口の流入と乳幼児の増加が進む地域がある一方で、高齢化が進む地域があるなど、多様な特性を有する地域が混在している。生活圏として奈良市との結びつきは強く、保健医療福祉サービスにおいても圏域内と奈良市の利用が多くなっている。

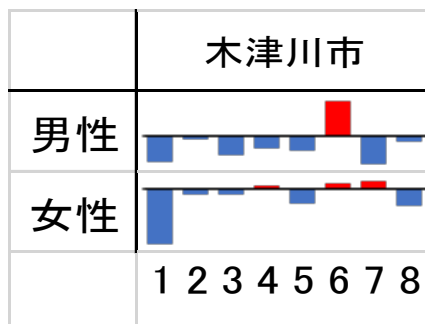
1.2 生活習慣

特定健診受診率は京都府の平均よりも高い。がん検診は新型コロナウイルス感染症の影響により集団検診の実施を中断したため肺がん・大腸がんは実績が無い。胃がん、子宮頸がん・乳がんは個別健診のみの受診率となる。

▶ 特定健診質問票項目

特定健診の質問票においては、京都府と比較して、

男性では毎日間食している人の割合が高かった。女性では、歩行なし、毎日間食、朝欠食している人の割合が高い

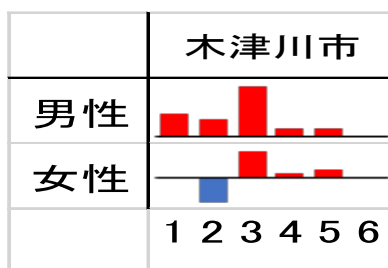


項目	男	女
1. 現在喫煙	0.89	0.68
2. 体重増加	0.99	0.97
3. 運動なし	0.93	0.97
4. 歩行なし	0.95	1.01
5. 就寝前食事	0.94	0.91
6. 毎日間食	1.15	1.03
7. 朝欠食	0.89	1.04
8. 毎日飲酒	0.98	0.89

1.3 健診有所見

▶ リスク該当の割合

特定健診の結果においては、京都府全体と比較して男性では6項目すべて、女性も肥満、メタボ予備群、血圧リスク、脂質リスク、血糖リスクの値が高い人が多かった。

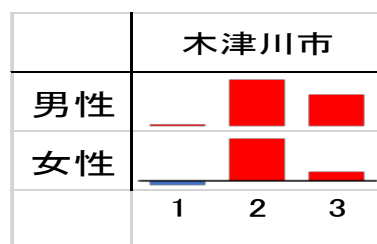


項目	男		女	
	SPR	該当割合%	SPR	該当割合%
1. 肥満	1.05	56.7	1.00	23.2
2. メタボ	1.04	28.7	0.87	7.8
3. メタボ予備群	1.11	19.9	1.14	6.2
4. 血圧リスク	1.02	64.3	1.02	53.2
5. 脂質リスク	1.02	42.2	1.04	36.8
6. 血糖リスク	1.00	54.2	1.00	56.2

1.4 生活習慣病(がん除く)

▶ 服薬の有無

服薬状況では、京都府と比較して、男女ともに脂質異常症と糖尿病治療薬を内服している人が多く、併せて男性では降圧剤を内服する方も多い。



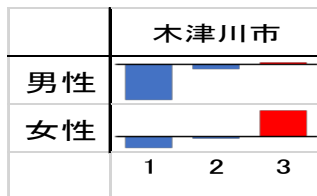
項目	男		女	
	SPR	該当割合%	SPR	該当割合%
1. 降圧薬	1.05	33.3	0.99	24.7
2. 脂質異常症治療薬	1.11	20.7	1.10	28.2
3. 糖尿病治療薬 (インスリン含む)	1.09	10.1	1.02	4.7

➤ 受療状況

生活習慣病の受療状況（標準化受療者数比）をみると、京都府基準（上グラフ）や国基準（下グラフ）と比較して糖尿病や脂質異常症の受療割合が高くなっている。

府基準

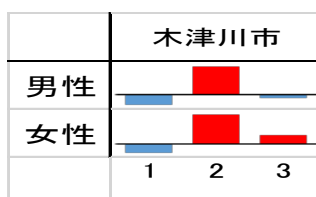
[出典]京都府健診・医療・介護総合データベース（令和2年）



項目	男	女
1. 高血圧	0.93	0.97
2. 脂質異常症	0.99	0.99
3. 糖尿病	1.00	1.06

国基準

[出典]京都府健診・医療・介護総合データベース（令和2年）、令和2年患者調査、令和2年国勢調査

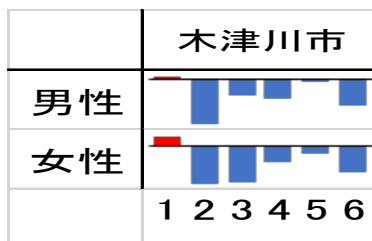


項目	男	女
1. 高血圧	0.86	0.88
2. 脂質異常症	1.40	1.39
3. 糖尿病	0.96	1.11

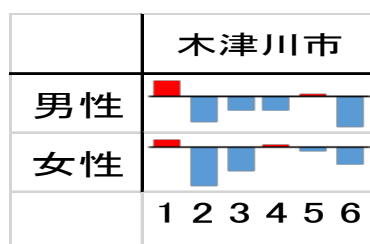
1.5 健診有所見(がん除く)

➤ 受療状況

がんや重症化した生活習慣病の受療状況（標準化受療者数比）をみると、京都府基準（や国基準と比較して男女ともに胃がんが高くなっている。



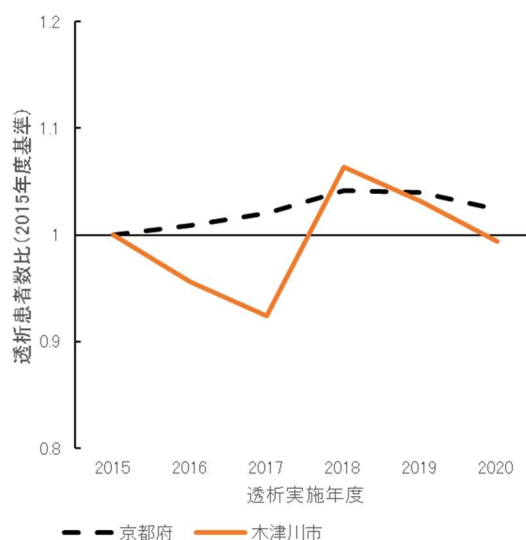
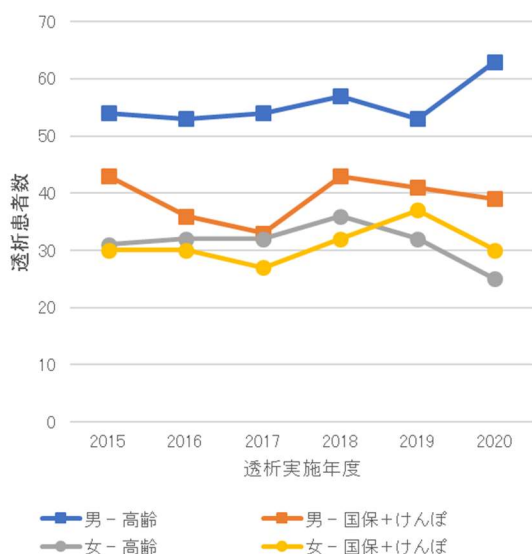
項目	男	女
1. 胃がん	1.02	1.06
2. 大腸がん	0.75	0.75
3. 肺がん	0.91	0.76
4. 虚血性心疾患	0.89	0.90
5. 脳梗塞	0.99	0.95
6. 脳血管疾患（脳梗塞以外）	0.85	0.82



項目	男	女
1. 胃がん	1.13	1.07
2. 大腸がん	0.79	0.60
3. 肺がん	0.89	0.75
4. 虚血性心疾患	0.89	1.01
5. 脳梗塞	1.00	0.96
6. 脳血管疾患（脳梗塞以外）	0.75	0.81

➤ 透析実施状況

透析患者数は後期高齢の男性の割合が高く、増加傾向にある。後期高齢の女性、国保+けんぽの女性では減少傾向にある。



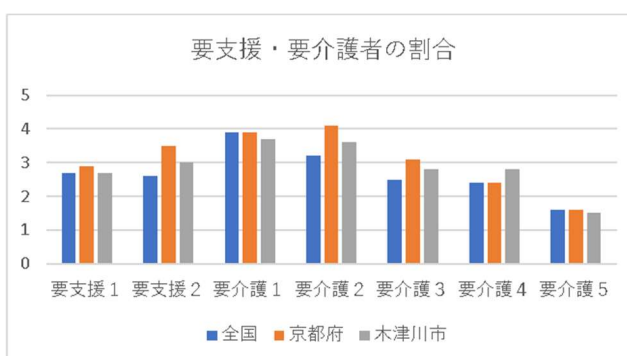
	男		女	
	高齢	国保+けんぽ	高齢	国保+けんぽ
2015	54	43	31	30
2016	53	36	32	30
2017	54	33	32	27
2018	57	43	36	32
2019	53	41	32	37
2020	63	39	25	30

1.6 介護・死亡

➤ 介護

認定者の割合を全国・京都府全体と比較すると、全体的に全国と同程度で、京都府全体より低い。

	全国	京都府	木津川市
要支援1	2.7	2.9	2.7
要支援2	2.6	3.5	3
要介護1	3.9	3.9	3.7
要介護2	3.2	4.1	3.6
要介護3	2.5	3.1	2.8
要介護4	2.4	2.4	2.8
要介護5	1.6	1.6	1.5
合計	18.9	21.5	20

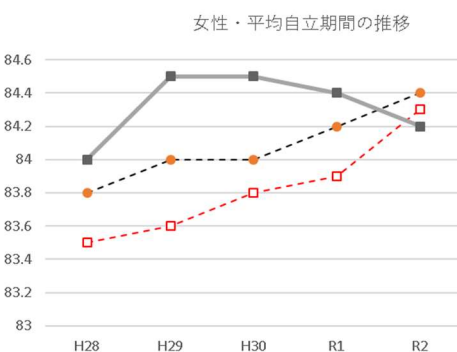
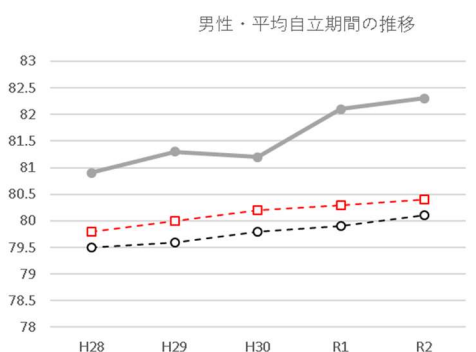
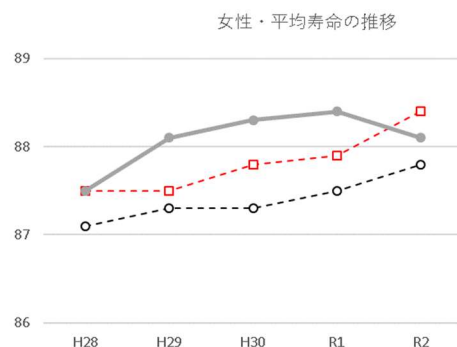
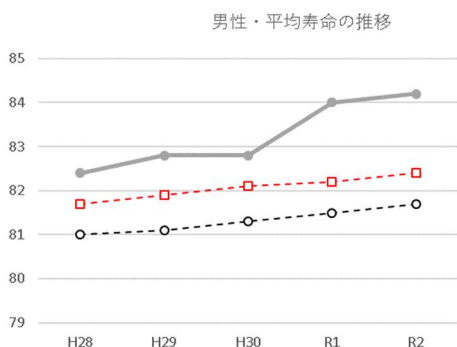


(時点) 令和3年(2021年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

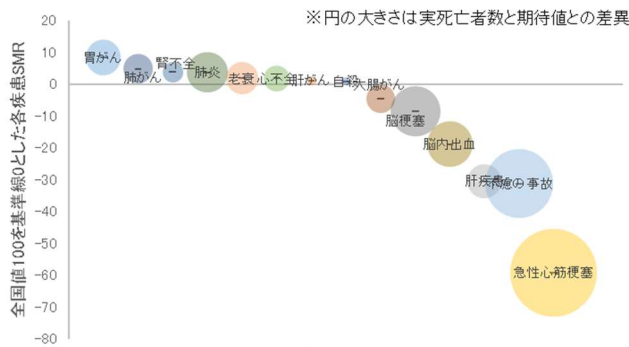
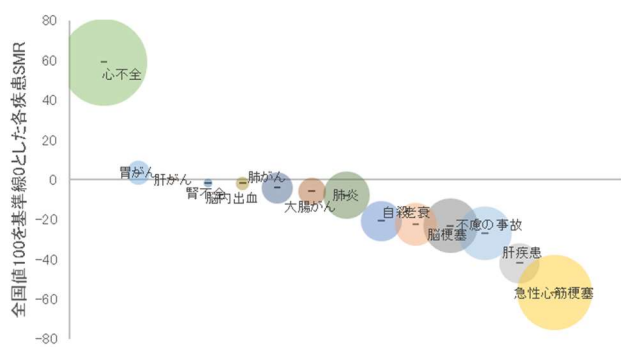
➤ 平均寿命と平均自立期間

男性では、平均寿命、平均自立期間共に延伸しており、府平均や国平均よりも高くなっている。女性の平均寿命はR2で短縮し、平均自立期間はやや短縮傾向となっている。



➤ SMR(標準化死亡比)

木津川市ではH25～H29に2707人(男性1357名、女性1350名)が死亡しており(1年に540名)、SMRは男性の心不全が159.1、胃がんが103.5と高い。女性では胃がんが108.4、肺がんが104.8、腎不全が103.8、肺炎が103.7、老衰が101.9と高い。



平成25~29・男性

	男性		
	SMR降順位	SMR差	絶対死亡数差
胃がん	2	3.5	2.74
肝がん	3	-0.1	0.04
肝疾患	13	-42	7.97
急性心筋梗塞	14	-56.8	27.64
自殺	9	-20.8	8.14
心不全	1	59.1	37.14
腎不全	4	-1.6	0.44
大腸がん	7	-5.9	3.76
脳梗塞	11	-23.2	14.8
脳内出血	5	-1.9	0.83
肺がん	6	-4.1	4.87
肺炎	8	-7.9	10.89
不慮の事故	12	-26.8	14.28
老衰	10	-22.4	8.94

平成25~29・女性

	女性		
	SMR降順位	SMR差	絶対死亡数差
胃がん	1	8.4	3.33
肝がん	7	1.1	0.23
肝疾患	12	-30.4	3.06
急性心筋梗塞	14	-59.2	20.34
自殺	8	0.9	0.19
心不全	6	1.8	1.84
腎不全	3	3.8	1.1
大腸がん	9	-4.6	2.22
脳梗塞	10	-8.6	6.68
脳内出血	11	-18.9	5.6
肺がん	2	4.8	2.29
肺炎	4	3.7	4.46
不慮の事故	13	-31.2	12.7
老衰	5	1.9	2.76

2 地域の健康課題と対応策

2.1 がん検診、特定健診受診率、特定保健指導実施率向上対策

- ・特に若い世代への特定健康診査・がん検診クーポン事業の受診勧奨
- ・第2期国民健康保険データヘルス計画及び第3期国民健康保険特定健康診査等実施計画の実行

2.2 健診異常値放置者への受診勧奨

- ・糖尿病や脂質異常症、高血圧症等の生活習慣病重症化予防をするため、健診異常値放置者への受診勧奨の強化

2.3 糖尿病性腎症重症化予防

- ・糖尿病性腎症重症化予防事業の強化

2.4 高齢者の保健事業と介護予防との一体的な実施事業

- ・地域での仲間づくり、生きがいつくりー介護予防につなげるための啓発活動
- ・高齢者の保健事業と介護予防との一体的な実施事業の充実（通いの場での講話・実践・健康相談、健康状態不明者の実態把握、支援の実施等）

2.5 健康教育事業

第2次すこやか木津川21プラン（健康増進計画・食育推進計画）の策定
地域の健康課題に応じた健康教育事業の実施

3 実施している事業

3.1 国民健康保険・後期高齢者医療保険等

- ・特定健康診査、人間ドック、特定保健指導
- ・健康教室：40歳以上の国保被保険者を対象に、栄養教室・運動教室を実施
- ・健康教育・相談：国保及び後期高齢者医療保険被保険者を対象に健康教育・相談事業を実施
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業について、生活習慣病重症化予防（糖尿病性腎症重症化予防）を40歳以上の国民健康保険被保険者から後期高齢者医療保険の被保険者へ移行後も継続して事業を実施
- ・後期高齢者歯科健康診査

3.2 介護保険等

- ・介護予防サポーター養成講座、介護予防サポーターによる元気アップ体操教室
- ・住民啓発講演会（医師や介護専門職等）ー在宅医療・介護連携推進事業の一環
- ・認知症サポーター養成講座、認知症カフェ事業、高齢者SOSネットワーク事業

3.3 保健予防等

- ・マタニティひろば、乳児訪問、乳幼児健診、乳幼児相談、発達相談、子育て包括支援センター「宝箱」
- ・健康教育、健康相談事業

- ・総合がん検診（乳がん・子宮がん検診クーポン事業を含む）
- ・歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診、生活保護受給者健診、骨粗しょう症検診
- ・すこやか木津川 21 プラン（健康増進計画・食育推進計画）の策定
- ・すこやか木津川 21 プラン（健康増進計画・食育推進計画）に基づく、防煙教室、口腔衛生・禁煙の普及、食育関連事業
- ・食生活改善推進員育成事業
- ・精神保健事業
- ・予防接種事業

3.4 ソーシャルキャピタルの養成と活動支援

- ・食生活改善推進員 47 名（令和 3 年 4 月現在）
- ・老人クラブ加入者 87 クラブ、3,304 人（令和 4 年 4 月現在）
- ・認知症キャラバン・メイト数 109 名（令和 4 年 12 月末現在）
- ・認知症サポーター数 10,377 名（平成 19 年～令和 4 年 12 月末まで）

4 地域の現状と健康課題まとめ

別紙フロー図参照

木津川市の健康寿命に影響を及ぼす健康課題と取組みの方向性 (令和3年時点)

